



# 平成26年1月20日から 使用済み小型家電のリサイクル開始

都市鉱山とよばれる

## 使用済み小型家電

小型家電品のリサイクルを促進するため、使用済み小型家電品の回収が始まります。

普段私たちが使っている小型家電品には、「ベースメタル」といわれる鉄や銅、貴金属の金や銀、または「レアメタル」といわれる希少金属などが含まれています。使用

済み小型家電品は一般廃棄物として排出されると、鉄などの一部有用金属が回収されるだけで、その多くは埋め立て処分されてしまいます。その量は国内で年間約28万トン、金額にして844億円と試算されています。

**問** 廃棄物対策課 ☎内線15730・9333

3、牛久クリーンセンター ☎8

**回収開始日** 平成26年1月20日(月)～

## 対象品目(20品目)

携帯電話、デジタルカメラ、ビデオカメラ、据置型ゲーム機、テレビなどのリモコン、携帯用音楽プレーヤー、公衆用PHS端末、携帯型テープレコーダー、携帯型ゲーム機、電子体温計、電子辞書、CDプレーヤー、MDプレーヤー、ICレコーダー、電気かみそり、ETC車載ユニット、配線ケーブル、電話機、ACアダプター、充電器  
※小型家電品を回収ボックスに投入する前に、個人情報

## 回収ボックス設置場所

牛久市役所、市中央生涯学習センター、三日月橋生涯学習センター、奥野生涯学習センター、かっぱの里学習センター、市中央図書館、市総合福祉センター、ひたち野リフレ、エスカードビル(2階)、牛久運動公園体育館、牛久クリーンセンター



回収ボックス

# スローフードが世代をつなぐ

10月17日に学校法人晃陽学園つくば栄養調理製菓専門学校(ひたち野東)で、郷土料理教室が開催されました。同校と若い農業者グループ「UFOクラブ」との協働イベントです。収穫体験などを通して顔見知りになった農家が育てた食材を調理するとあって、にぎやかな中にも真剣な雰囲気を感じられました。

当日の献立は落花生ごはん、のっぺい汁、里芋の酢味噌和え、味噌ピーナツ。先生役は今年も「グループ麦わら帽子」です。素材の特長を誰よりも知っている農家のベテラン主婦だけに、コメントにも説得力があります。手早く料理をこなしていく姿の若々しさが印象的でした。



## みんなの農業 \*うしくスタイル\*



いくつもの世代が集い、学び、楽しめる「食」。スローフード、

地産地消の取り組みをもっと市全域に広げて、大きな輪をつくりましょう。

**問** 農業政策課 ☎内線1521、1522

